

九重山

概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 500m(3月：700m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図3)。

地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 44 回(3月：29 回)で、1 日あたり 0 ~ 5 回と少ない状態で経過しました(図2、図4、図5)。地震の震源は、主に久住山の北西 5 km 付近でした(図6)。

火山性微動の発生はありませんでした。

地殻変動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化は見られませんでした(図7)。

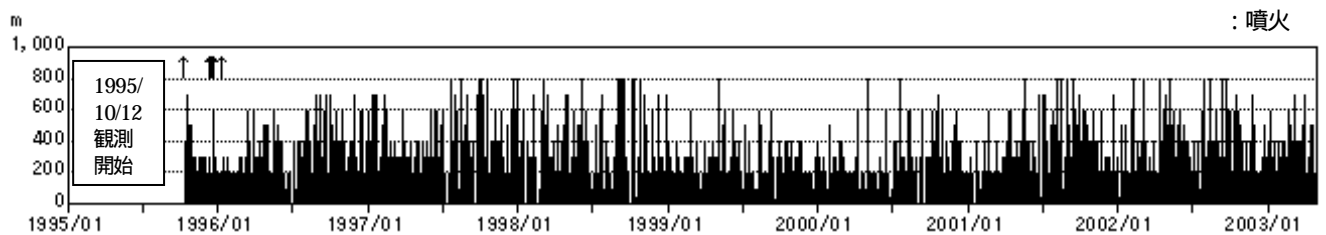


図1 日別噴煙最高高度(1995年10月12日~2003年4月30日)

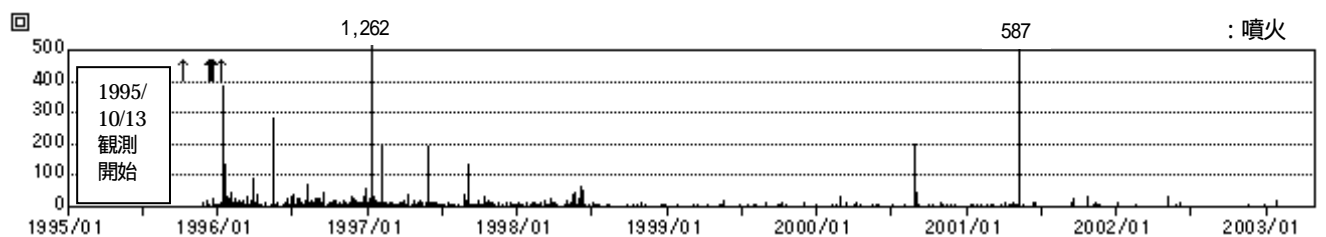
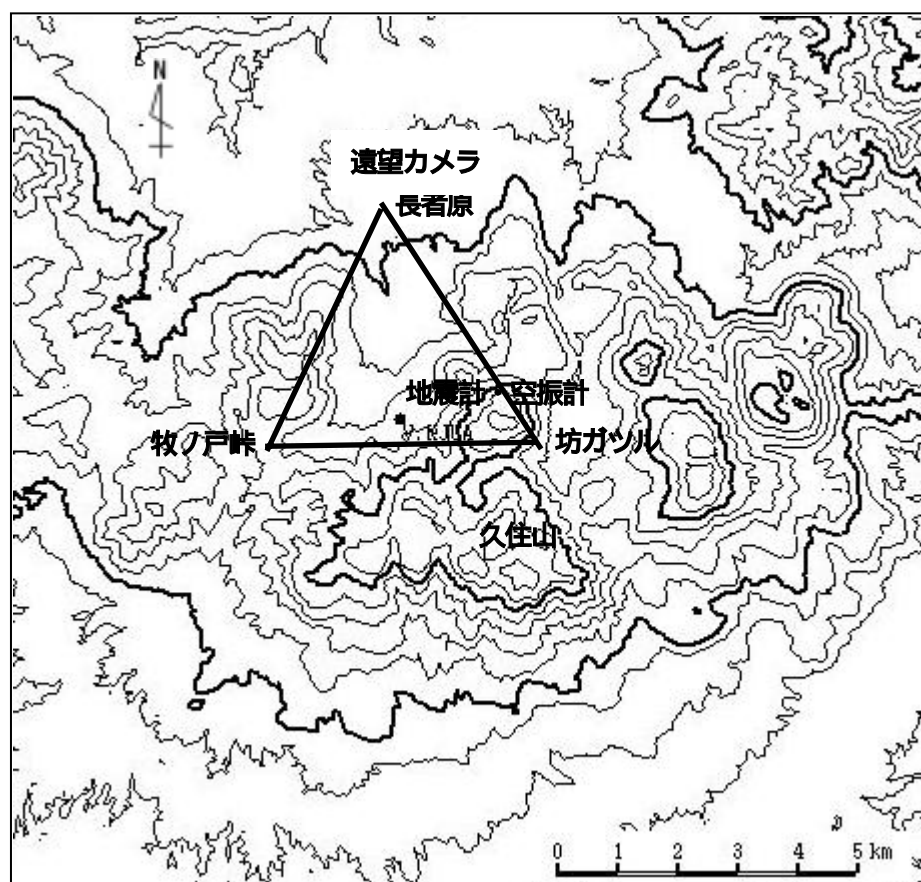
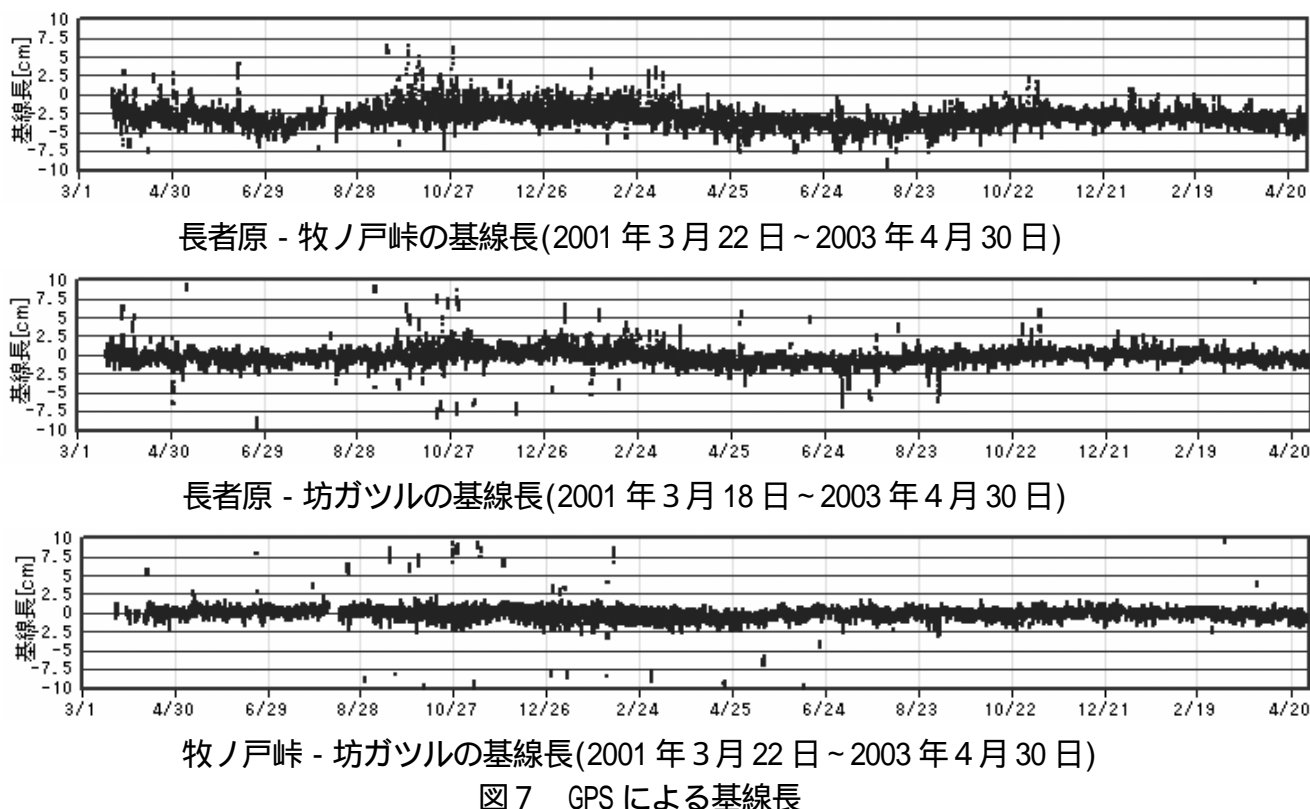


図2 日別地震回数(1995年10月13日~2003年4月30日)



- 気象庁観測点
- 遠望カメラ1点(長者原)
 - 地震計1点()
 - 空振計1点()
 - GPS3点()

図8 観測点配置図